

パブー非公式勝手マニュアル

パブーで遊んでみよう

製作 アイノメ万太郎



はじめに

『パプーで遊んでみよう』の第4弾です。

今回は表組みについて扱っています。

パプーの編集画面では、メニューバーに表組みに関する項目はありません。

公式マニュアルでも、表組みについては触れていません。

しかし、[HTMLエディター]で<table>タグを使えば、パプーで表組みを使うことができます。

これまでの『パプーで遊んでみよう』でも、目次で章番号と項目の頭を揃えるために、罫線のない表組みを使っていました。

このように表組みはレイアウトにも使えるので、CSSの扱いがイマイチなePubでも、それなりのデザインができるのではないかと、思ったりもしています。

デザインといえば、今回はHTML・CSSを使った表組みにまつわる設定については、ほとんど触れていません。

パプーの編集画面でできることを中心に書いています。

たとえばセルの高さを変えたいとか、罫線の色を設定したい、といったことはHTML・CSSの解説書をご覧ください。

なお、本書の内容は執筆時点でのパプーの挙動を元に書かれています。パプーのバージョンアップに伴い、本書と内容が異なる場合があります。

また、パプーでは公式には表組みのサポートを行っていないようです。

本書の内容はパプーのページ編集画面を操作しながら、気付いたことをメモしたものがベースとなっています。

したがって仕様に基づいた記述ではありませんので、あらかじめご了承ください。

パプーの仕様に関するお問い合わせなどは、運営サイトへお訊ねください。

目次

1. パブーで表組みを使う
2. 列・行の追加と削除
3. 表の幅・高さを変える
4. 表の行揃え
5. 表の回り込み
6. セルの連結はできない？
7. ページの大きさを超える表
8. WORD、EXCELの表を貼り付ける

1. パブーで表組みを使う

今のところパブーには、表組み（テーブル）の挿入や編集にまつわる機能はありません。

では、パブーで表組みが使えないかという点、そういうわけでもありません。

[HTMLエディター]で表組み（table）のタグを入力すると、表組みが使えます。

この『パブーで遊んでみよう』シリーズでも、目次のレイアウトに罫線のない表組みを使っています。

しかし、パブー独特のクセ（あるいはePubの仕様？）のせいか、HTMLの編集がちょっと異なっています。

たとえば<table>タグを使って、表組みを表示しようとした場合。

HTMLをブラウザで表示した場合は特に問題がないのですが。

テキスト	テキスト	テキスト
テキスト	テキスト	テキスト
テキスト	テキスト	テキスト

ブラウザでは普通に表示される

同じソースの記述でも、パブーでは表の罫線が表示されず、いまいちなカンジです。

テキスト	テキスト	テキスト
テキスト	テキスト	テキスト
テキスト	テキスト	テキスト

パブーでは罫線が表示されない

ちなみに[ウィジウィグエディター]上では罫線は表示されています。



編集画面では表示されているのに...

この現象は、<table>タグに<style>属性で罫線や色に関する設定を行っていないことが原因です。（これまでの文字の色や画像の枠線で扱ってきたのと同様です）

参考までに、別ページにて<style>属性で罫線などを設定した表組みの例を掲載します。

ソースも一緒に載せています。

パソコンでお使いご覧の方は、パブーの[HTMLエディター]でソースをコピーして、実際に表組みを使ってみてください。

なお、余談ですが.....。

以前『パプーで遊んでみよう』では、テキストの編集はテキストエディターでやると便利、と書いていたのですが。

さすがに表組みのような複雑なHTMLを編集するとなると、DreamweaverのようなWebレイアウトソフトの方が便利です。

パプーでしばしば使われる<style>属性で設定するやり方は、DreamweaverのCSSスタイルでは["インラインスタイル"のプロパティ]としてCSSスタイルのパレットに表示されます。

こちらのパレットから設定ができます。



DreamweaverのCSSパレット

使い勝手は人それぞれでしょうけど、私はこうやってスッキリと整理された状態で編集できる方がやりやすかったです。

(サンプル：表組み-罫線無し、セル色無し)

見出し	見出し	見出し
テキスト	テキスト	テキスト
テキスト	テキスト	テキスト
テキスト	テキスト	テキスト

```
<table style="width: 100%; border-spacing: 0pt;">
```

```
<tbody>
```

```
<tr>
```

```
<th style="" scope="col">見出し</th>
```

```
<th style="" scope="col">見出し</th>
```

```
<th style="" scope="col">見出し</th>
```

```
</tr>
```

```
<tr>
```

```
<td style="">テキスト</td>
```

```
<td style="">テキスト</td>
```

```
<td style="">テキスト</td>
```

```
</tr>
```

```
<tr>
```

```
<td style="">テキスト</td>
```

```
<td style="">テキスト</td>
```

```
<td style="">テキスト</td>
```

```
</tr>
```

```
<tr>
```

```
<td style="">テキスト</td>
```

```
<td style="">テキスト</td>
```

```
<td style="">テキスト</td>
```

```
</tr>
```

```
</tbody>
```

```
</table>
```

(サンプル：表組み-罫線あり、セル色無し)

見出し	見出し	見出し
テキスト	テキスト	テキスト
テキスト	テキスト	テキスト
テキスト	テキスト	テキスト

```
<table style="border: 1px solid rgb(0, 0, 0); width: 100%; border-spacing: 0pt;">
<tbody>
<tr>
<th style="border: 1px solid rgb(0, 0, 0);" scope="col">見出し</th>
<th style="border: 1px solid rgb(0, 0, 0);" scope="col">見出し</th>
<th style="border: 1px solid rgb(0, 0, 0);" scope="col">見出し</th>
</tr>
<tr>
<td style="border: 1px solid rgb(0, 0, 0);">テキスト</td>
<td style="border: 1px solid rgb(0, 0, 0);">テキスト</td>
<td style="border: 1px solid rgb(0, 0, 0);">テキスト</td>
</tr>
<tr>
<td style="border: 1px solid rgb(0, 0, 0);">テキスト</td>
<td style="border: 1px solid rgb(0, 0, 0);">テキスト</td>
<td style="border: 1px solid rgb(0, 0, 0);">テキスト</td>
</tr>
<tr>
<td style="border: 1px solid rgb(0, 0, 0);">テキスト</td>
<td style="border: 1px solid rgb(0, 0, 0);">テキスト</td>
<td style="border: 1px solid rgb(0, 0, 0);">テキスト</td>
</tr>
</tbody>
</table>
```

(サンプル：表組み-罫線あり、セル色あり)

見出し	見出し	見出し
テキスト	テキスト	テキスト
テキスト	テキスト	テキスト
テキスト	テキスト	テキスト

```
<table style="border: 1px solid rgb(0, 0, 0); width: 100%; border-spacing: 0pt;">
<tbody>
<tr>
<th style="border: 1px solid rgb(0, 0, 0); background-color: rgb(204, 204, 204);" scope="col">見出し</th>
<th style="border: 1px solid rgb(0, 0, 0); background-color: rgb(204, 204, 204);" scope="col">見出し</th>
<th style="border: 1px solid rgb(0, 0, 0); background-color: rgb(204, 204, 204);" scope="col">見出し</th>
</tr>
<tr>
<td style="border: 1px solid rgb(0, 0, 0);">テキスト</td>
<td style="border: 1px solid rgb(0, 0, 0);">テキスト</td>
<td style="border: 1px solid rgb(0, 0, 0);">テキスト</td>
</tr>
<tr>
<td style="border: 1px solid rgb(0, 0, 0);">テキスト</td>
<td style="border: 1px solid rgb(0, 0, 0);">テキスト</td>
<td style="border: 1px solid rgb(0, 0, 0);">テキスト</td>
</tr>
<tr>
<td style="border: 1px solid rgb(0, 0, 0);">テキスト</td>
<td style="border: 1px solid rgb(0, 0, 0);">テキスト</td>
<td style="border: 1px solid rgb(0, 0, 0);">テキスト</td>
</tr>
</tbody>
</table>
```

2.列・行の追加と削除

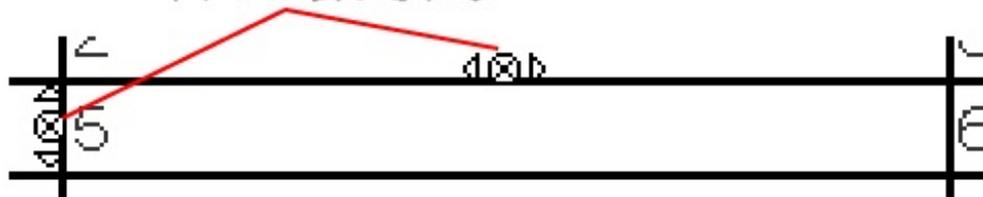
[HTMLエディター]で、HTMLを編集して列・行の追加・削除はできますが。
[ウィジウィグエディター]でも列・行の追加・削除が行えます。

セルを選択すると、上と左に操作ボタンが表示されます。

「△」ボタンをクリックすると、列・行が追加されます。

「×」ボタンをクリックすると、列・行が削除されます。

ボタンが表示される



セルを選択するとボタンが表示

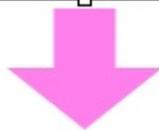
列を追加する

セルの上辺に表示された「△」ボタンをクリックすると、クリックした方向に列が追加されます。

(「△」ボタンにマウスマウスカーソルを合わせると、ボタンの色が変わります)

クリック

見出し	見出し	見出し
1	2	3
4	5	6
7	8	9



見出し	見出し	見出し
1	2	3
4	5	6
7	8	9

列が追加された

(追加した列にはセルの罫線は設定されていません)

列を削除する

セルの上辺に表示された「×」ボタンをクリックすると、選択中の列が削除されます。

(「×」ボタンにマウスマウスカーソルを合わせると、ボタンの色が変わります)

クリック

見出し	見出し	見出し
1	2	3
4	5	6
7	8	9



見出し	見出し
1	3
4	6
7	9

列が削除された

行を追加する

セルの左辺に表示された「△」ボタンをクリックすると、クリックした方向に行が追加されます。

(「△」ボタンにマウスカースルを合わせると、ボタンの色が変わります)

クリック

見出し	見出し	見出し
1	2	3
4	5	6
7	8	9



見出し	見出し	見出し
1	2	3
4	5	6
7	8	9

行が追加された

(追加した行にはセルの罫線は設定されていません)

行を削除する

セルの左辺に表示された「×」ボタンをクリックすると、選択中の行が削除されます。

(「×」ボタンにマウスカースルを合わせると、ボタンの色が変わります)

クリック

見出し	見出し	見出し
1	2	3
4	5	6
7	8	9



見出し	見出し	見出し
1	2	3
7	8	9

行が削除された

複数の列・行を削除する

複数の列・行を選択した状態で「x」ボタンをクリックすると、選択範囲に含まれる列・行がまとめて削除されます。

(「x」ボタンにマウスカursorを合わせると、ボタンの色が変わります)

クリック

見出し	見出し	見出し
1	2	3
4	5	6
7	8	9



見出し
3
6
9

2列削除された

3.表の幅・高さを変える

表を選択すると、表の周囲にハンドルが表示されます。

ハンドルが表示される

見出し	見出し	見出し
1	2	3
4	5	6
7	8	9

このハンドルをドラッグすると、表の幅・高さを変えることができます。

表の幅を変える

表の左右にあるハンドルをドラッグすると、表の幅が変わります。

ハンドルを左へドラッグ

見出し	見出し	見出し
1	2	3
4	5	6
7	8	9

サイズが表示される

見出し	見出し	見出し
1	2	3
4	5	6
7	8	9

表の幅が変更された

表の高さを変える

表の上下にあるハンドルをドラッグすると、表の高さが変わります。

見出し	見出し	見出し
1	2	3
4	5	6
7	8	9

ハンドルを下へドラッグ

645 × 121 (0, +26)

サイズが表示される



見出し	見出し	見出し
1	2	3
4	5	6
7	8	9

表の高さが変更された

表のサイズを変える

表の四隅にあるハンドルをドラッグすると、表の幅と高さが変わります。

見出し	見出し	見出し
1	2	3
4	5	6
7	8	9

ハンドルを斜め下へドラッグ



396 × 156 (+40, +40)

サイズが表示される

見出し	見出し	見出し
1	2	3
4	5	6
7	8	9

表の大きさが変更された

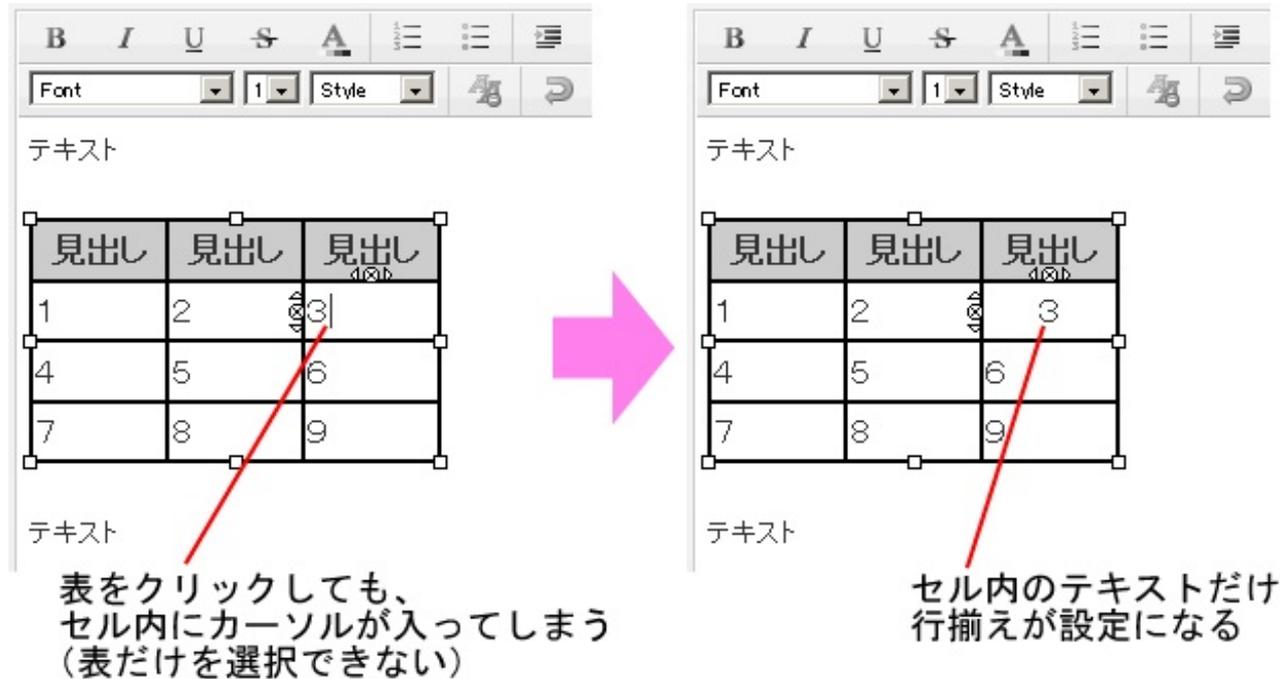
なお、表の幅・高さは<style>属性に<width>と<height>で設定できます。

マウสดラッグで幅・高さを設定した際には、<width>と<height>が追加されます。

4.表の行揃え

パブのメニューバーからも、表組みの行揃えや箇条書きの設定ができます。ただし、表組みだけを選択することができないようです（ブラウザのせいかな、こういうものなのかは不明ですが...）。

そのため表組み単体を行揃えさせる、ということができません。



The diagram illustrates the problem of applying text alignment to a table. On the left, a table with three columns and three rows is shown. The first row contains the text '見出し' (Header) in all three cells. The second row contains '1', '2', and '3'. The third row contains '4', '5', and '6'. The fourth row contains '7', '8', and '9'. A red line points from the text 'セル内にカーソルが入ってしまう' (Cursor enters the cell) to the table. A pink arrow points to the right, where the same table is shown. In this version, the text '3' in the second row, third column is aligned to the right. A red line points from the text 'セル内のテキストだけ行揃えが設定になる' (Text alignment is set only for text in the cell) to the aligned text.

見出し	見出し	見出し
1	2	3
4	5	6
7	8	9

表組みの行揃えを設定する場合は、表組みの前後の段落も一緒に選択して、行揃えの設定を行ってください。

The image shows two screenshots of a word processor interface. The top screenshot shows a table with three columns and three rows of numbers (1-9) under a header row of '見出し' (Header). A red arrow points to the table and the text '表の前後の段落も含めて選択' (Select including paragraphs before and after the table). The bottom screenshot shows the same table with a pink arrow pointing to a settings menu. A red arrow points to the table with the text '表の行揃えが設定された (表の中の文字は変わっていない)' (Row alignment is set for the table (text inside the table does not change)).

表の前後の段落も含めて選択

表の行揃えが設定された
(表の中の文字は変わっていない)

これで表組みの行揃えが設定できます。

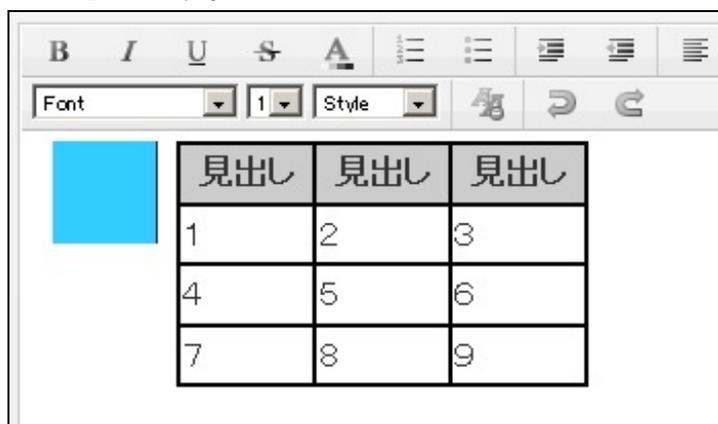
その後、必要に応じて前後の段落の行揃えを設定し直してください。

箇条書きやインデントを設定するときも同様です。

5.表の回り込み

回り込みが設定されている画像の横に、表組みを入れられます。

先に画像を挿入してから、「（※ここに文章を記入してください。）」の部分に表組みをコピーするのが一番手っ取り早いと思います。



画像の横に表が回り込んだ

回り込みを設定した画像を挿入すると、<style>属性に<float>が設定されます。

<left>、<right>と値を設定することで（画像挿入時[レイアウト]で設定）、回り込みの方向が決まります。

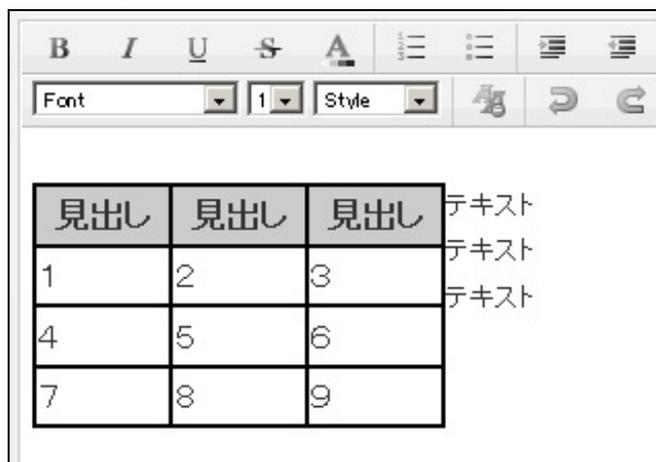
これと同様に[HTMLエディター]で、表組みの<table>タグの<style>属性に<float>を設定すれば、表組みにも回り込みが設定できます。

たとえば

```
<table style="border: 1px solid rgb(0, 0, 0); width: 200px; border-spacing: 0pt; height: 120px; float: left;">
```

と設定した場合

表組みに続くテキストが表組みの横に回り込みます。



表の横にテキストが回り込んだ

これはテキストだけでなく、画像や別の表組みも同様に回り込むことができます。

Rich text editor toolbar with icons for Bold (B), Italic (I), Underline (U), Strikethrough (S), Text Color (A), and various alignment options. Below the toolbar is a text input field containing a vertical bar character (|).

見出し	見出し	見出し	見出し	見出し	見出し
1	2	3	1	2	3
4	5	6	4	5	6
7	8	9	7	8	9

表の横に表が回り込んだ

6.セルの連結はできない？

EXCELやWORDに限らず、表組みでは複数のセルを連結することができます。

HTMLでも<rowspan>（セルを横に連結）、<colspan>（セルを縦に連結）を使って、セルを連結できます。

しかしパブーでは、セルの連結がうまくいかないようです。

（調査不足なのかもしれませんが、連結できる方法がわかりませんでした）

[HTMLエディター]で<rowspan>、<colspan>を使うと、編集画面上ではセルが連結して表示されます。

見出し	見出し	見出し
14	2	3
	5	6
7	89	

編集画面ではセル連結できている

ところが[ページ確認画面]やePub、PDFにするとセルの連結ができていません。

空白のセルが出現

見出し	見出し	見出し
14	2	3
5	6	
7	89	

EPUBリーダーで表示するとセルが連結されていない

<cols>で列数を指定したり、<rowspan>、<colspan>を<style>属性に入れたりしてみたのですが、どうにもうまくいきません。

ちなみにSigilにて、これと同じソースをコピペして、EPUBに書き出すときちゃんとセルが連結されていました。



The screenshot shows a web browser window titled 'Section0001.xhtml'. The table content is identical to the previous one, but the cells are correctly linked: the first cell of the second row spans two columns, and the first cell of the third row spans two columns.

見出し	見出し	見出し
14	2	3
	5	6
7	89	

Sigilの編集画面（これをEPUBに書き出してもセルは連結されている）

ということは、これはパブー特有の現象なのでしょうか...？

セルの連結部分にあたるボーダーの設定を無しすることで、とりあえずセルが連結しているような見た目にはできます。

上のセルの <border-bottom>
下のセルの <border-top> を非表示にしている

見出し	見出し	見出し
14	2	3
	5	6
7	89	

左のセルの <border-right>
右のセルの <border-left> を非表示にしている

とりあえず見た目は連結されたように見えるが...

ただし、これも根本的な解決方法とは言えません...

パプーでセル連結できる方法をご存じの方がいらっしゃいましたら、どうかご教授ください。

7. ページの大きさを超える表

パブーでは、ページ全体に表示する画像の大きさを724×1024ピクセル以内を推奨としています。このサイズを超える大きさの画像を使うと、いろいろと表示がめんどくさくなるという話は、『パブーで遊んでみよう3』でご紹介しました。

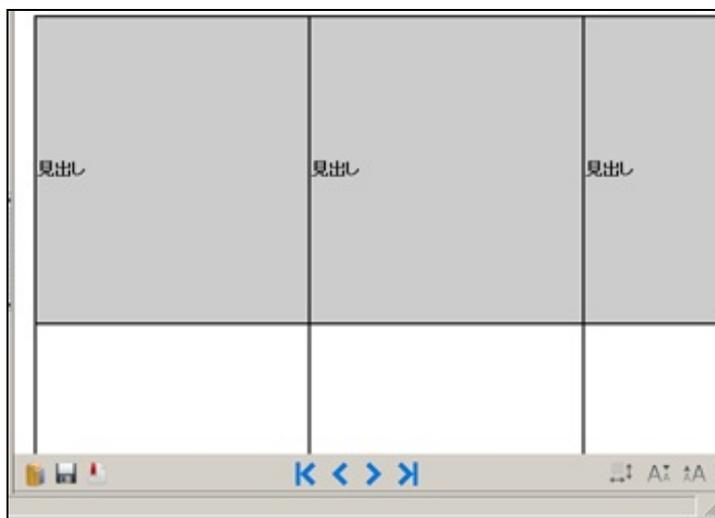
[5-1.画像の横幅が724ピクセルを超えたとき](#)

では、724×1024ピクセルを超える大きさの表組みを使った場合は、どうなるのでしょうか？

ePub（ページ確認画面も含む）の場合

設定したサイズの表組みが表示されるので、表示領域より大きい分ははみ出ます。

（画像の場合は幅が724ピクセルに縮小されました）



表が表示領域からはみ出す

ただし、これはePubリーダーの表示領域のサイズや、表組みと表示領域との間に設けられたスペースにも左右されるようです。

幅が724ピクセル以内の表組みであっても、表示領域がこれより狭ければ、やはり表ははみ出てしまいます。

PDFの場合

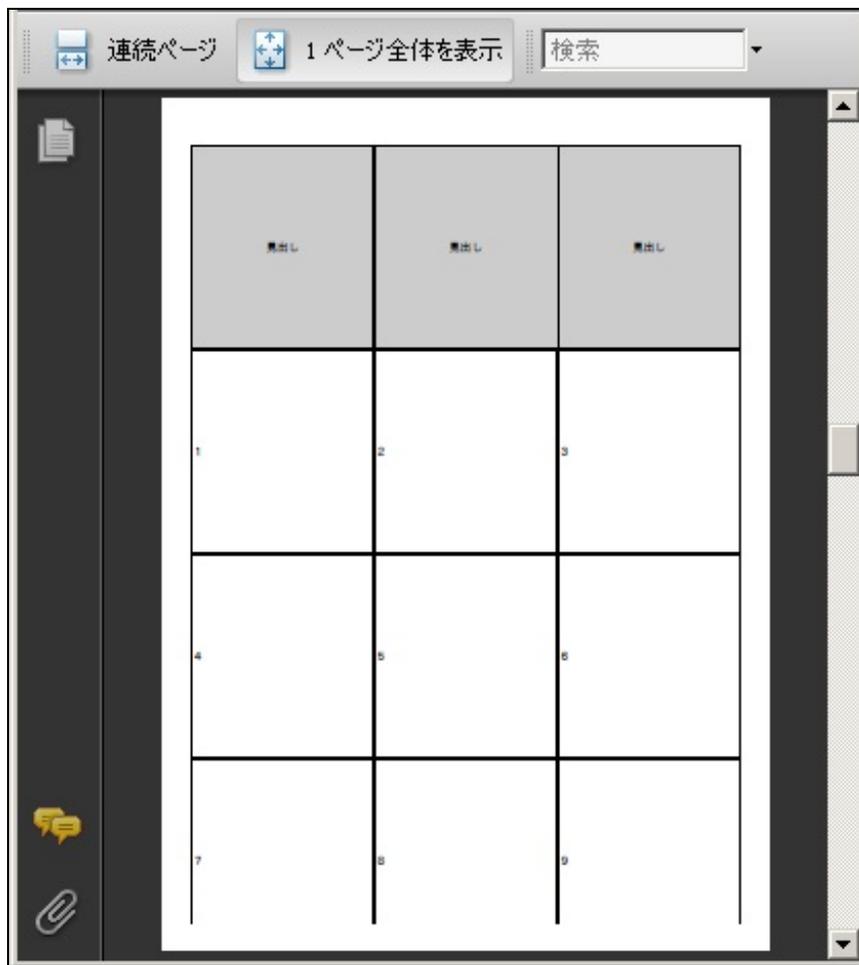
画像のとき同様に版面（紙面のサイズ）を超えて画像が表示されます。

しかし、PDFの用紙のサイズそのものが変わるわけではありません。

そのためはみ出した分を用紙サイズに合わせるために、ページ全体が縮小されてしまいます。

ただし、これは幅が724ピクセルを超える表組みのページだけ適用されます。

（サンプルでは表組みの罫線をわかりやすくするため、PDFに余白を設定しています。余白が無くても同様の結果となります）



ページが縮小される

なお高さに関しては、ページに収まりきれない分は次ページへはみ出します。



はみ出した分は次ページへ

8.WORD、EXCELの表を貼り付ける

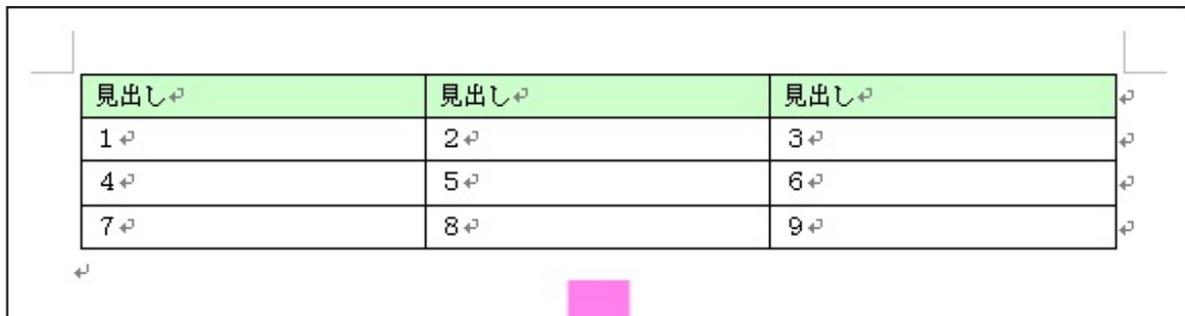
WORDのテキストをコピーすると、WORDの装飾をそのまま再現できるという話は、『パブーで遊んでみよう2』でご紹介しました。

2.WORDからテキストを貼り付ける

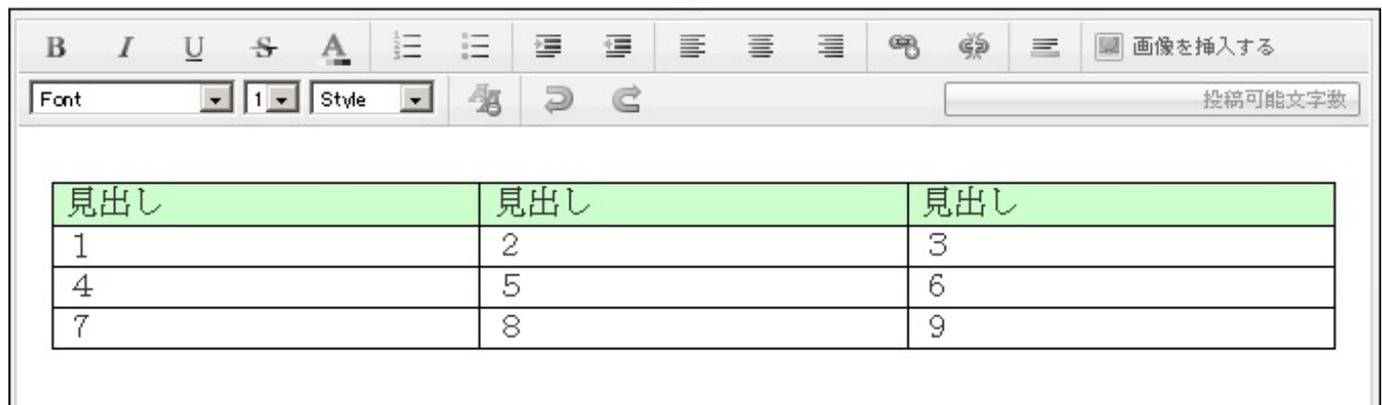
それでは表組みをコピーした場合は、どうなるのでしょうか？

WORDの場合

きちんとWORDのとおり再現されました。



見出し↕	見出し↕	見出し↕
1↕	2↕	3↕
4↕	5↕	6↕
7↕	8↕	9↕



Font 1 Style 投稿可能文字数

見出し	見出し	見出し
1	2	3
4	5	6
7	8	9

WORDのとおりになった

WORDのスタイルタグのようなものも一緒に貼り付いてしまうので、はたしてこれがパブー的に（ePub的に）OKなのかどうかは不明です。

スタイルタグも貼り付いた

しかし、表組みはなにかと面倒なので、WORDから直接コピペして作れるのなら助かるんですけどね。

EXCELの場合

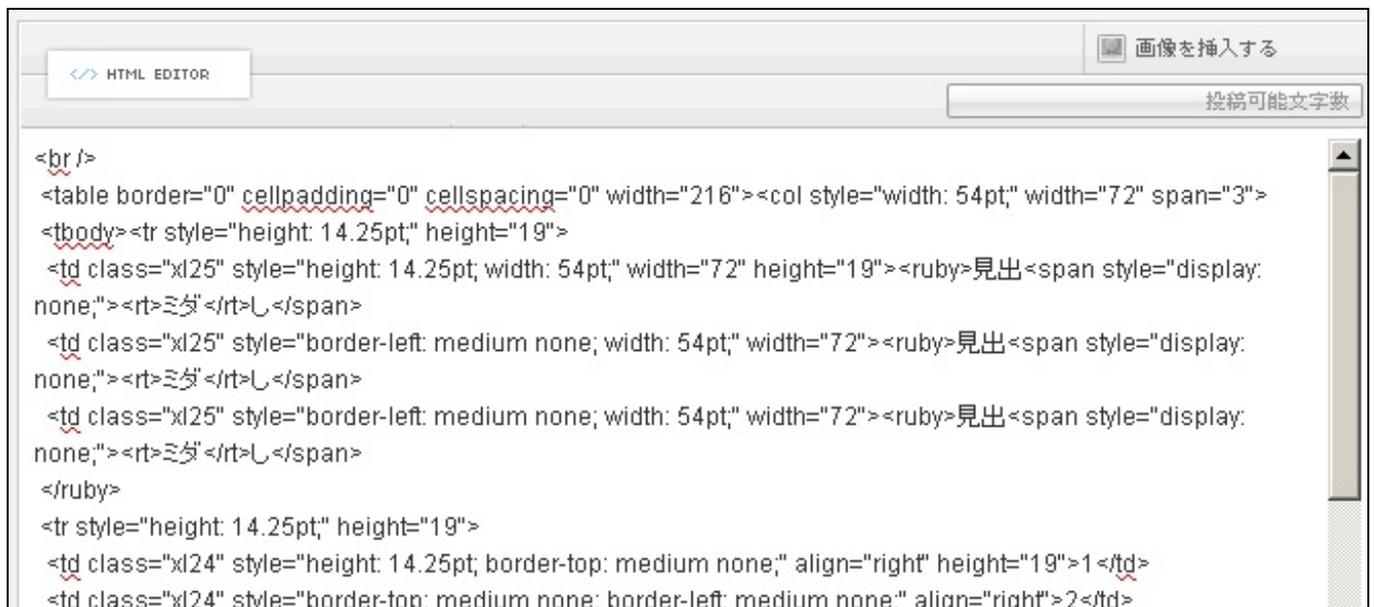
EXCELの表組みをコピペすると、コピペ直後は期待通りの表組みにはなりませんでした。

	A	B	C	D
1	見出し	見出し	見出し	
2	1	2	3	
3	4	5	6	
4	7	8	9	
5				



なんか、うまくいかない...

テキストだけがコピペされているのかと思って、[HTMLエディター]を表示してみると、こちらもEXCELのタグのようなものが貼り付いてました。



```
<br />
<table border="0" cellpadding="0" cellspacing="0" width="216"><col style="width: 54pt;" width="72" span="3">
<tbody><tr style="height: 14.25pt;" height="19">
<td class="xl25" style="height: 14.25pt; width: 54pt;" width="72" height="19"><ruby>見出<span style="display:
none;"><rt>ミダ</rt>し</span>
<td class="xl25" style="border-left: medium none; width: 54pt;" width="72"><ruby>見出<span style="display:
none;"><rt>ミダ</rt>し</span>
<td class="xl25" style="border-left: medium none; width: 54pt;" width="72"><ruby>見出<span style="display:
none;"><rt>ミダ</rt>し</span>
</tbody>
</tr>
<tr style="height: 14.25pt;" height="19">
<td class="xl24" style="height: 14.25pt; border-top: medium none;" align="right" height="19">1</td>
<td class="xl24" style="border-top: medium none; border-left: medium none;" align="right">2</td>
```

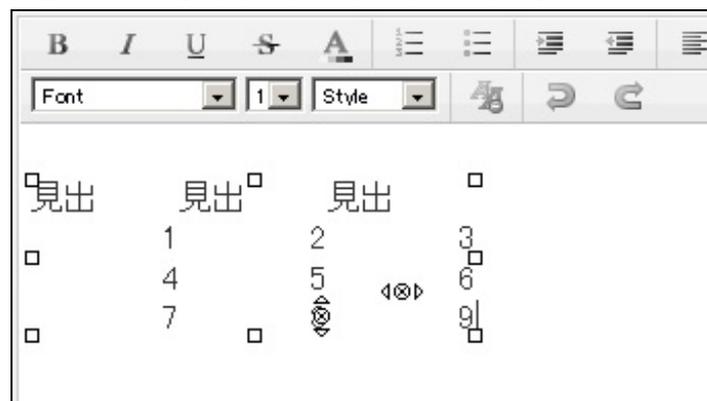
やはりスタイルタグが貼り付いた

それから再度[ウィジウィグエディター]を表示すると、とりあえず表組み通りのレイアウトに変化していました。

(なんで、こんな挙動なのかは全く不明です)

テキストの羅列かと思ったのですが、クリックしてみると表組みとなっていました。

ただし、セルの色や罫線の設定は反映されていないようです。



表組みにはなったが、罫線やセルの設定は反映されていない

普通のHTMLタグとは違うようなので、この表組みをパブで修正して使うというのは、かなり厳しいでしょう。

パブーで遊んでみよう 4

<http://p.booklog.jp/book/19362>

2011年3月6日 初版

1.パブーで表組みを使う～8.WORD、EXCELの表を貼り付ける

著者：アイソメ万太郎

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/aisome/profile>

ブログ：[DTPやってるサラリーマンのブログ](#)

発行所：ブックログのパブー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社paperboy&co.

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/19362>

ブックログのパブー本棚へ入れる

<http://booklog.jp/puboo/book/19362>